

石狩・千歳大会のオンライン開催、誌上交流、研究集録作成について報告いたします。

9月10日に行われた全体会では、吉田道小会長のご挨拶をはじめ、当面の諸課題について大宇弘一郎全連小会長から、記念講演は 北海道日本ハムファイターズ取締役事業統轄本部長 前沢 賢 様から、お話をいただきました。このように全体会は、予定通りの内容を行うことができ、当日は約450名の方々にリアルタイムで視聴していただきました。また、翌日からは、アーカイブ（見逃し）配信を行い、参加者とそれ以外の希望者に見ていただきました。

その後の分科会は、参加者がそれぞれの分科会のYouTube動画を視聴し、コメントシートをメールで送信する方法で交流が図られ、多くのご意見・ご感想をいただきました。分科会も含めた大会の様子については、道小研修部・実行委員会研修部がまとめ、来年1月発行の小学校教育に掲載されますので、お手元に届くのをお待ちください。

今回の大会は、会同ができませんでしたが、一つ前進した形で研究と交流が深められ、各地区・各学校の今後の学校経営に資するものになったこと、また次年度開催の旭川大会に繋がられたことを、嬉しく思っています。

大会後の10月4日には、ライフオート札幌で次期開催地の旭川大会実行委員会、再来年度開催予定の渡島管内校長会との引継ぎをさせていただきました。そして、11月9日に石狩管内全校長に実行委員会の事業報告を行い、大会事業を無事終了することができました。

結びになりますが、本日ご参会の役員の皆様をはじめ、各地区校長会の役員及び会員の皆様には、改めてご支援ご協力をいただいたことに心より感謝申し上げ、大会実行委員会の事業終了の報告とさせていただきます。